

2019年度 一般社団法人全国フードバンク推進協議会

事業報告書

(1) 政策提言活動

①目的

食品ロス削減推進法に伴う政府の基本計画への政策提言を行うことにより、国内フードバンク団体の要望を政策に反映させる。

②実施内容

国会議員、中央省庁へのロビイング

③実施期間

2019年6月～2020年3月

④実施内容

食品ロス削減推進法成立後に尽力していただいた国会議員への感謝状の送付、及びインタビューを実施。食品ロス削減推進会議への参画。

◆各政党にインタビューを実施



公明党 竹谷とし子参議院議員



自由民主党 上野通子参議院



国民民主党 泉健太衆議院



立憲民主党 大河原雅子衆議院



日本共産党 大門実紀史参議院議員



日本維新の会 片山大介参議



社民党 福島みずほ参議

◆感謝状の手渡し



山東昭子 参議院議員



穴見陽一 衆議院議員



阿久津幸彦 衆議院議員



大西健介 衆議院議員



畑野君枝 衆議院議員



木村弥生 衆議院議員



田名部匡代 衆参議院議員



杉尾秀哉 参議院議員



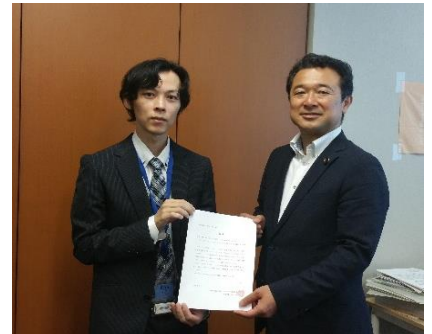
堀越啓仁 衆議院議員



西岡秀子 衆議院議員



宮沢由佳 参議院議員



森本真治 参議院議員

◆自由民主党政策懇談会に参加

2019年11月14日 自由民主党 「予算・税制等に関する政策懇談会」に参加、国内フードバンク活動に関する政策要望を行った。



◆食品ロス削減推進会議への参画



食品ロス削減推進会議に代表理事の米山恵子が委員として参画

食品ロス削減推進会議は2019年11月25日、12月16日、2020年2月19日の計3回開催。国内フードバンク活動の課題解決に向けた政策的な要望を行う。



2020年2月12日 農林水産省への要望書提出



2020年2月12日 消費者庁への要望書提出



2020年2月12日 消費者庁への要望書提出

食品ロス削減推進会議及び農水省、消費者庁への政策提言により、2020年3月31日に閣議決定した基本方針に、地方公共団体におけるフードバンク活動の基盤強化に向け、必要な支援の検討、実施が盛り込まれた。

(2) 組織基盤強化を目的としたフードバンク団体への伴走支援

①目的

外部専門機関の協力のもと、フードバンク団体に対して継続的な伴走支援を行うことで、個別の課題の解決や組織基盤の強化を図る。

②実施内容

フードバンク1団体に対して組織診断、優先課題の抽出、解決策の立案及び実施をサポート。

(3) オンラインのWEB会議や直接訪問によるノウハウ支援

①目的

WEB 会議や直接訪問を通して、優先順位の高い課題や重要な情報について、国内フードバンク団体との情報共有、ノウハウ支援等を行なうことで、国内フードバンク団体の発展をサポートする。

②実施内容

重要な情報の共有、既存の団体へのノウハウ支援、新設団体の立ち上げ支援を実施。

③実施期間

2019 年 4 月～2020 年 3 月

④対象者・数（団体）

フードバンク 38 団体

⑤実施回数

WEB 会議 9 回、その他の方法によるノウハウ支援として、電話（18 回）、メール（26 回）、来所による対面支援（1 回）、訪問による対面支援（8 回）、合計 53 回のノウハウ支援を実施。

（4）全国フードドライブキャンペーン

①目的

給食のない冬休み中の子ども達への支援を充実させるため、全国各地のフードバンク団体間で時期を合わせて全国的なフードドライブ（一般市民から食品を集める取り組み）キャンペーンを行なう。

②実施内容

加盟フードバンク 20 団体と連携してフードドライブを実施、加盟団体へのノウハウ支援、実施方法に対する助言。広報の効果を高めるために著名なインフルエンサーを獲得する。

③実施期間

2019年10月16日～2019年12月31日

④その他

今回は女優の石田ひかりさんにインフルエンサーとして協力していただき、写真と応援メッセージを各団体の広報物（HP, facebook、プレスリリース）へ掲載させていただきました。



女優 石田ひかりさん

全国フードドライブキャンペーンを

私も応援しています。

日本における食品ロスは643万トン、

その一方でお腹をすかせている子ども達があります。

皆さまの支援の輪が全国に広がり、

石田ひかりさんからのメッセージ

(5) 食品企業開拓及びマッチング

①目的

食品企業に対して食品寄贈の支援要請を行う。また、各地のフードバンク団体に寄贈食品をマッチングすることで、支援に必要な食品を提供する。

②実施内容

企業への支援要請を行う。

企業からの食品寄贈の受け入れ及び、各地のフードバンク団体とのマッチングを実施。

③実施日（期間）

2019年4月～2020年3月

④実施回数

食品寄贈マッチング回数（延べ 64 社）

食品提供重量（120 t）

⑤対象者・数（食品寄贈先）

全国のフードバンク団体、延べ 494 団体

（6）シンポジウムの開催

①目的

子どもの貧困問題に関する周知啓発を目的としたシンポジウムを開催する。
特に潜在的な支援者である企業関係者の参加を促す。

②実施

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、開催は中止となった。

（7）研修会の開催

①目的

フードバンク団体の基盤強化に向けてノウハウの共有を行う。

②実施内容

企業への支援要請及び、トレーサビリティシステムについてノウハウを共有。
合計 12 団体にトレーサビリティシステムの提供を行った。

③実施日

熊本開催（2019 年 12 月 11 日）、東京開催（2020 年 1 月 24 日）、仙台開催
（2020 年 3 月 18 日）

④参加団体・参加人数

熊本開催（4団体 11名）、東京開催（3団体 3名）、仙台開催（5団体 9名）

⑤その他

関西開催は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い中止となった。

2020年度 一般社団法人全国フードバンク推進協議会

事業報告書（案）

(1) 政策提言・調査研究

①目的

国内フードバンク団体の支援ニーズを政策に反映させるため、中央省庁や国会議員を対象に政策提言を行う。

②対象

国会議員、中央省庁等

③実施期間

通年

④実施内容

・2020年4月

対象：超党派NPO議員連盟

内容：新型コロナウイルス感染症の影響に関するヒアリングへの提言

・2020年5月

対象：消費者庁

内容：公明党食品ロス削減推進プロジェクトチームによる消費者庁への申し入れへの同席

・2020年9月

対象：加盟フードバンク団体

内容：コロナ禍における加盟フードバンク団体の活動状況に関するアンケート調査

・2020年11月

対象：自由民主党 NPO・NGO 関係団体委員会

内容：学校給食用等政府備蓄米交付に対する要望

・2021年3月

対象：加盟フードバンク団体

内容：フードバンクの定義に関する意見集約

・2021年2月

対象：孤独・孤立を防ぎ、不安に寄り添い、つながるための緊急フォーラム

内容：国内フードバンク活動の現状や、コロナ禍で深刻化する貧困問題、フードバンクの基盤強化の必要性について



(2) 組織基盤強化を目的としたフードバンク団体への伴走支援

①目的

外部専門機関の協力のもと、フードバンク団体に対して継続的な伴走支援を行うことで、個別の課題の解決や組織基盤の強化を図る。

②実施内容

新型コロナウイルス等の影響により団体訪問ができなかったため、組織基盤強化を目的とした伴走支援の実施は見送りとなった。

(3) 全国フードドライブキャンペーン

①目的

給食のない冬休み中の子ども達への支援を充実させるため、全国各地のフードバンク団体間で時期を合わせて全国的なフードドライブ（一般市民から食品を集める取り組み）キャンペーンを行なう。

②実施内容

新型コロナウイルス等の影響により、全国フードドライブキャンペーンは見送りとなった。

(4) 食品企業開拓及びマッチング

①目的

食品企業に対して食品寄贈の支援要請を行う。また、各地のフードバンク団体に寄贈食品をマッチングすることで、支援に必要な食品を提供する。

②実施内容

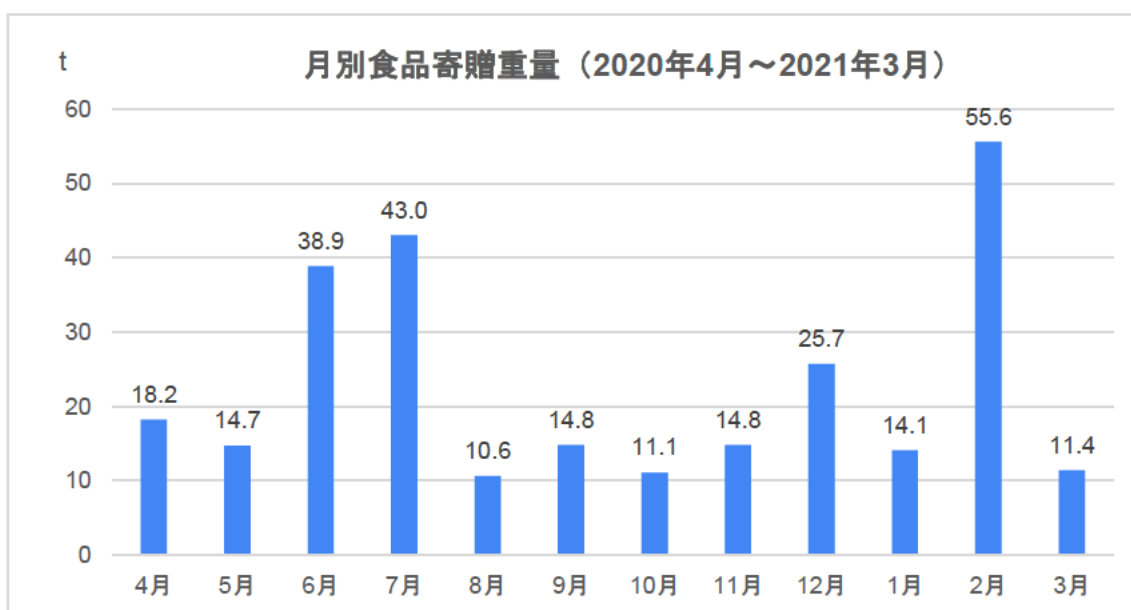
企業への支援要請を行う。また、企業からの食品寄贈を全国各地のフードバンク団体へのマッチングを行う。

③実施期間

通年

④寄贈実績

項目	2019 年度実績	2020 年度実績 (前年比)
延べ寄贈企業数	64 社	122 社 (1.9 倍)
合計寄贈重量	120.25 トン	272.82 トン (2.3 倍)
延べ提供先フードバンク 団体数	494 団体	1,125 団体 (2.3 倍)
食品寄贈 1 回あたりの 平均寄贈重量	1.88 トン	2.26 トン (1.2 倍)
食品寄贈 1 回あたりの平均 提供先フードバンク団体数	7.72 団体	9 団体 (1.2 倍)



⑤寄贈企業一覧（社名が公開可能な企業・団体名のみ掲載）

寄贈元団体名	寄贈月	寄贈重量 (kg)	配布先団体数 (団体)	箱数 (箱)
株式会社 JR 東日本ウォータービジネス	2020年4月	4927	21	489
株式会社ローソン	2020年4月	3600	34	5728
マルコメ株式会社	2020年4月	1250	13	160
株式会社明治	2020年4月	882	6	230
モランボン株式会社	2020年4月	4134	8	530
株式会社明治	2020年4月	3256	25	1383
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	2020年5月	2739	6	435
東京ガス株式会社	2020年5月	3313	3	161
江崎グリコ株式会社	2020年5月	7680	30	3840
三菱食品株式会社	2020年5月	840	6	480
株式会社ユニット	2020年5月	-	1	-
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	2020年6月	1334	10	225
株式会社ローソン	2020年6月	698	6	3382
株式会社明治	2020年6月	20	1	4

マルコメ株式会社	2020年6月	8737	17	688
モランボン株式会社	2020年6月	2220	4	2000
ダノンジャパン株式会社	2020年6月	5409	5	630
京都ファミリー	2020年6月	3792	3	316
株式会社ローソン	2020年6月	6603	13	613
青山商事株式会社	2020年7月	4070	7	1100
モランボン株式会社	2020年7月	3307	8	210
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	2020年7月	22810	10	2765
株式会社明治	2020年7月	12035	35	2918
モランボン株式会社	2020年8月	2220	4	2000
株式会社ローソン	2020年8月	211	6	-
株式会社明治	2020年8月	36	1	3
株式会社 JR 東日本ウォータービジネス	2020年9月	10193	26	978
株式会社明治	2020年9月	125	6	25
株式会社ローソン	2020年9月	53	4	180
新日本空調株式会社	2020年9月	336	3	19
パークウエスト東京管理組合	2020年9月	50	1	10
株式会社ローソン	2020年10月	184	1	30
株式会社ローソン	2020年10月	77	1	110
モランボン株式会社	2020年10月	2721	9	1008
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	2020年10月	67	5	90
江崎グリコ株式会社	2020年10月	2286	7	580
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	2020年10月	2477	8	360
株式会社天塩	2020年10月	550	4	300
株式会社ローソン	2020年10月	81	4	240
株式会社カーギルジャパン	2020年10月	676	7	100
株式会社朝日新聞社	2020年10月	20	5	5
株式会社ローソン	2020年10月	96	4	138
株式会社ローソン	2020年10月	86	3	124
新日本空調株式会社	2020年10月	427	6	46

株式会社カーギルジャパン	2020年10月	820	7	100
日土地ビルサービス株式会社	2020年11月	2517	15	171
青山商事株式会社	2020年11月	7767	29	2575
株式会社ローソン	2020年11月	1327	34	1792
モランボン株式会社	2020年11月	608	5	380
NPO 法人フードバンクネット西埼玉	2020年11月	575	12	132
株式会社明治	2020年11月	24	1	2
京都ファミリー	2020年12月	187	2	75
青山商事株式会社	2020年12月	1800	15	480
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	2020年12月	1430	5	205
全国珍味商工業協同組合連合会	2020年12月	25	4	8
株式会社ローソン	2020年12月	768	9	64
株式会社ローソン	2020年12月	105	2	219
江崎グリコ株式会社	2020年12月	7397	27	2030
キューサイ株式会社	2020年12月	1935	17	744
株式会社ローソン	2020年12月	232	2	261
株式会社天塩	2020年12月	222	6	55
株式会社明治	2020年12月	8691	36	1676
キューサイ株式会社	2020年12月	1935	17	744
株式会社ロッテ	2020年12月	675	7	91
株式会社天塩	2021年1月	577	7	141
NTTコミュニケーションズ株式会社	2021年1月	3150	9	375
全国珍味商工業協同組合連合会	2021年1月	832	11	87
養命酒製造株式会社	2021年1月	5060	26	3124
株式会社 JR 東日本ウォータービジネス	2021年1月	1121	8	98
ニッセイ商事株式会社	2021年1月	520	15	-
モランボン株式会社	2020年1月	615	3	450
株式会社ビオクラ食養本社	2020年1月	66	5	33
株式会社大気社	2021年2月	1332	16	518
キューサイ株式会社	2021年2月	1682	16	332

株式会社ローソン	2021年2月	6472	4	-
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	2021年2月	5173	5	551
株式会社ビオクラ食養本社	2021年2月	155	7	28
株式会社ローソン	2021年2月	4224	35	3520
株式会社明治	2021年2月	120	1	10
一般社団法人日本非常食推進機構	2021年2月	721	6	39
株式会社明治	2021年2月	3000	36	1667
新日本空調株式会社	2021年2月	245	3	26
株式会社ローソン	2021年2月	63	4	90
全国農業協同組合連合会	2021年2月	6936	9	1445
東京神学大学	2021年2月	19	1	8
株式会社明治	2020年2月	5	1	2
キューサイ株式会社	2021年3月	104	11	29
株式会社明治	2021年3月	4	1	2
大木製薬株式会社	2021年3月	3010	15	215
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	2021年3月	2956	11	280
伊藤忠商事株式会社	2021年3月	2735	6	599
株式会社明治	2021年3月	120	1	10
NTTコミュニケーションズ株式会社	2021年3月	2465	13	193
その他企業	-	53671	200	8624

(5) 休眠預金等活用法に基づく新型コロナウイルス対応緊急支援助成の実施

①活動内容

一般財団日本民間公益活動連帯機構が実施する新型コロナウイルス対応緊急支援助成枠の資金分配団体として2021年3月に採択。

新型コロナウイルス対応緊急支援助成枠において、「生活困窮世帯への食料支援強化事業」の実行団体を公募実施。

②助成金額

1 団体当たり：上限 410 万円

総額：2,870 万円（7 団体への助成）

③助成目的

新型コロナウイルス感染症の影響により急増する生活困窮世帯に対してフードバンク等の食料支援を行う団体が、行政や社会福祉協議会、子ども食堂などと連携して実施する食料支援活動の地理的・数量的な拡大をめざし、スタッフの雇用や、食品取扱量増加に向けたインフラ整備、その他助成事業の実施に必要な経費を助成する。

2021 年度 一般社団法人全国フードバンク推進協議会

事業報告書（案）

(1) 政策提言・調査研究

①目的

国内フードバンク団体の支援ニーズを政策に反映させるため、中央省庁や国会議員を対象に政策提言を行う。

②対象

国会議員、中央省庁等

③実施内容

・2021年4月

対象：坂本哲志内閣府特命担当大臣（少子化対策、地方創生）

内容：プレスリリースを行った上で要望書を提出。農林水産省の補助事業に対する要望、孤独・孤立対策におけるフードバンクの活用、経済財政運営と改革の基本方針（骨太方針）への記載について要望。



・2021年6月

対象：NPO議連総会ヒアリング

内容：コロナ禍におけるフードバンク活動の現状と課題について報告。農林水産省の補助事業に対する要望。

・2021年6月

対象：自由民主党 党組織運動本部長 小野寺五典 衆議院議員

内容：コロナ禍におけるフードバンク活動の現状と課題について報告。農林水産省の補助事業、備蓄米の福祉的活用について要望。

・2021年9月

対象：第4回食品ロス削減推進会議

内容：代表理事の米山恵子が委員として出席。現在法律に基づき実施されている施策についてコメント。

・2021年11月

対象：消費者庁消費者教育推進課食品ロス削減推進室

内容：食品ロス削減推進室に日本フードバンク連盟と共同で要望書を提出。賞味期限切れ食品の活用に対する懸念点について申し入れ。



・2021年11月

対象：自由民主党 NPO・NGO 関係団体委員会におけるヒアリング

内容：備蓄米の活用、フードバンクの基盤強化（食品の保管、運搬、配布能力の向上）について要望。

・2021年12月

対象：公明党 竹谷とし子参議院議員（超党派「食品ロス削減及びフードバンク支援を推進する議員連盟」事務局長）

内容：備蓄米の福祉的活用について要望。

・2022年2月

対象：孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム設立総会

内容：深刻化する社会的な孤独・孤立の問題について総合的な対策を推進するため内閣官房に、孤独・孤立対策担当室が設置されている。また、孤独・孤立対策官民連携プラットフォームが2月25日に発足。全国フードバンク推進協議会は幹事団体として参画。

・2022年2月

対象：第5回食品ロス削減推進会議

内容：認定NPO法人フードバンク山梨理事長として■■■■■が出席。推進会議の中で、食品ロス削減推進大賞等の受賞企業・団体について報告があった。

(2) 第1回「フードバンク子ども応援全国プロジェクト」

①目的

加盟フードバンク団体との連携により全国的な食料支援活動を行うことで、給食のない夏休み期間中の子ども達への支援を拡充する。

②実施内容

- ・実施時期：2021年7月中旬～8月末
- ・参加加盟フードバンク：全国22団体
- ・支援世帯：延べ14,000世帯

(3) 第2回「フードバンク子ども応援全国プロジェクト」

①目的

加盟フードバンク団体との連携により全国的な食料支援活動を行うことで、給食のない冬休み期間中の子ども達への支援を拡充させる。

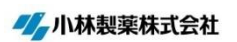
②実施内容

- ・実施時期：2022年12月中旬～1月
- ・参加加盟フードバンク：全国24団体
- ・支援世帯：延べ10,600世帯





◆協賛企業様



◆プロジェクト参加団体への助成について

食の支援を必要とする子どもたちに、より多くの食品を届けることを目的として、プロジェクトに参加する加盟フードバンク団体が負担する食料支援に係る配送費用に対して助成を行うため、クラウドファンディングを実施。

目標：300万円

クラウドファンディング実施期間：2021年11月10日～12月20日

結果：目標を達成（330万円の寄付）

(4) 食品企業開拓及びマッチング

①目的

各地のフードバンク団体に寄贈食品を提供することで、最終受益者への食料支援を拡充する。

②実施内容

食品企業に対して食品の寄贈依頼を行う。また、企業からの寄贈食品は全国各地の加盟フードバンク団体とマッチングし、提供する。

③実施期間

通年

④寄贈実績

項目	2019 年度実績	2020 年度実績 (前年比)	2021 年度実績 (前年比)
延べ寄贈企業数	64 社	122 社 (1.91 倍)	167 社 (1.37 倍)
合計寄贈重量	120.25 トン	272.82 トン (2.27 倍)	327.3 トン (1.20 倍)
延べ提供先フードバンク 団体数	494 団体	1,125 団体 (2.28 倍)	1,296 団体 (1.15 倍)
食品寄贈 1 回当たりの 平均寄贈重量	1.88 トン	2.26 トン (1.20 倍)	1.96 トン (0.87 倍)
食品寄贈 1 回あたりの平均 提供先フードバンク団体数	7.72 団体	9.22 団体 (1.19 倍)	7.76 団体 (0.84 倍)

※寄贈企業の一覧情報は別紙参照

(5) 休眠預金等活用法に基づく新型コロナウイルス対応緊急支援 助成の実施

①目的

新型コロナウイルス感染症の影響により急増する生活困窮世帯に対してフードバンク等の食料支援を行う団体が、行政や社会福祉協議会、子ども食堂などと

連携して実施する食料支援活動の地理的・数量的な拡大をめざし、スタッフの雇用や、食品取扱量増加に向けたインフラ整備、その他助成事業の実施に必要な経費を助成。

②助成金額

1 団体当たり：上限 410 万円

総額：2,870 万円（7 団体への助成）

(6) 令和3年度厚生労働省ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業の活用

①目的

フードバンク団体等の食品の支援活動を行う団体に対して、食品の提供及び配布能力の向上に向けたインフラ整備を支援ことによって、新型コロナウイルス感染症の影響により困窮するひとり親世帯などへの食料支援活動を拡充する。

②助成内容

支援が決定した40の食料支援団体に缶詰、乾麺（パスタ等）、レトルト食品等の2～3種類の食品と冷蔵・冷凍・生鮮食品を運搬するための多機能断熱ボックスを提供。

◆支援団体一覧（40 団体）

	団体名
1	フードバンク道南協議会
2	公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会
3	特定非営利活動法人ワーカーズコープぽっけ フードバンクとまこまい
4	特定非営利活動法人 フードバンク岩手
5	NPO 法人 FUKUSHIMA いのちの水
6	NPO 法人 Happy リレーいろいろ

	団体名
7	特定非営利活動法人グッドネーバーズ・ジャパン
8	フードバンク府中
9	フードバンク立川
10	フードバンクふじさわ
11	認定 NPO 法人フードバンク渋谷
12	特定非営利活動法人フードバンク湘南
13	フードバンクさど
14	フードパントリー北区
15	特定非営利活動法人フードバンクにいがた
16	特定非営利活動法人ピーカブー
17	フードバンクかしわざき
18	特定非営利活動法人 NPO さんじょう
19	フードバンクかも
20	フードバンクみつけ
21	認定特定非営利活動法人くびき野 NPOサポートセンター
22	フードバンクあが
23	認定 NPO 法人フードバンク山梨
24	特定非営利活動法人 NPO ホットライン信州
25	特定非営利活動法人のわみサポートセンター
26	特定非営利活動法人東三河フードバンク
27	フードバンクかすがい

	団体名
28	特定非営利活動法人フードバンク京都
29	NPO 法人 Happyman
30	フードバンクせとうち
31	順正デリシャスフードキッズクラブ (学校法人 順正学園ボランティアセンター)
32	認定 NPO 法人ハーモニーネット未来
33	フードバンクとっとり
34	一般社団法人高知あいあいネット・フードバンク高知
35	認定 NPO 法人フードバンク北九州ライフアゲイン
36	特定非営利活動法人フードバンクさが
37	一般社団法人ひとり親家庭福祉会ながさき
38	社会福祉法人南苑会 フードバンク熊本
39	財部町身体障害者協議会 (フードバンクそお)
40	特定非営利活動法人てしおて

◆支援物資の活用状況

特定非営利活動法人 NPO ホットライン信州



NPO 法人てしおて



NPO 法人フードバンクさが



NPO 法人フードバンク湘南



以上

監 査 報 告 書

一般社団法人全国フードバンク推進協議会

代表 米山 恵子 殿

令和2年6月26日

監事 武藤 高晴

一般社団法人全国フードバンク推進協議会定款第23条の規定に基づき、2019年度（2019年4月1日から2020年3月31日まで）の一般社団法人全国フードバンク推進協議会の業務及び財産の状況について監査を実施いたしました。

監査の方法は、重要な会議の議事録その他の重要資料を閲覧し、また財産の状況については証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行いました。

監査の結果、団体の業務の執行に関しては法令及び規約に違反する重大な事実はなく、2019年度の一般社団法人全国フードバンク推進協議会の財産の状況は適正なものと認められます。

以 上

決算報告書

第 3期

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月 31日

一般社団法人 全国フードバンク推進協議会

東京都小金井市梶野町1-2-36 東小金井事業創造センター KO-TO 内

貸借対照表

一般社団法人全国フードバンク推進協議会
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和2年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
現金・預金	3,272,039	未払金	329,118
流動資産合計	3,272,039	前受金	800,000
		預り金	52,221
		流動負債 合計	1,181,339
		【固定負債】	
		長期借入金	2,000,000
		固定負債 合計	2,000,000
		負債合計	3,181,339
		正 味 財 産 の 部	
		【正味財産】	
		前期繰越正味財産額	664,667
		当期正味財産増減額	△573,967
		正味財産 合計	90,700
		正味財産合計	90,700
資産合計	3,272,039	負債及び正味財産合計	3,272,039

財 産 目 録

一般社団法人全国フードバンク推進協議会

(単位：円)

令和2年 3月31日 現在

I 資産の部 1 流動資産 現金・預金 現 金 普通預金 (ゆうちょ銀行) 普通預金 (ゆうちょ銀行) 普通預金 (三井住友銀行) 流動資産合計 資産の部 合計	26,129 422,574 230,509 2,592,827 3,272,039 3,272,039	3,272,039 3,272,039	3,272,039
II 負債の部 1 流動負債 未払金 前受金 預り金 流動負債 計 2 固定負債 長期借入金 固定負債 合計 負債の部 合計 正味財産	329,118 800,000 52,221 1,181,339 2,000,000 2,000,000 3,181,339 90,700	1,181,339 2,000,000 3,181,339	3,181,339 3,272,039

活 動 計 算 書

[税込] (単位：円)

一般社団法人全国フードバンク推進協議会

自 平成31年4月1日 至 令和2年 3月31日

I 経常収益			
1 受取会費		1,125,000	
2 受取寄付金		2,711,987	
3 受取助成金		3,000,000	
4 その他収益		17	
経常収益計			6,837,004
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給与手当	3,840,000		
法定福利費	717,554		
人件費計	4,557,554		
(2) その他経費			
福利厚生費	48,640		
広告宣伝費	22,349		
旅費交通費	655,840		
通信運搬費	400,868		
消耗品費	84,746		
賃借料	264,171		
租税公課	10,000		
支払手数料	25,005		
支払報酬	48,895		
会議費	40,034		
その他経費計	1,600,548		
事業費計		6,158,102	
2 管理費			
(1) 人件費			
給与手当	960,000		
法定福利費	179,389		
人件費計	1,139,389		
(2) その他経費			
消耗品	21,186		
支払手数料	6,251		
賃借料	66,043		
その他経費計	93,480		
管理費計		1,232,869	
経常費用計			7,390,971
税引前当期正味財産増減額			△ 553,967
法人税、住民税及び事業税			20,000
前期繰越正味財産額			664,667
次期繰越正味財産額			90,700

財務諸表の注記

一般社団法人全国フードバンク推進協議会

令和2年 3月31日 現在

【使途等が制約された寄附金等の内訳】

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
熊本支援寄付金	230,506	0	0	230,506	
パルシステム「台風19号被害緊急支援募金」	0	700,000	548,387	151,613	

監 査 報 告 書

一般社団法人全国フードバンク推進協議会

代表理事 米山 恵子 殿

令和 3年 6月 28日

監事 坂本 義典

一般社団法人全国フードバンク推進協議会定款第23条の規定に基づき、2020年度（2020年4月1日から2021年3月31日まで）の一般社団法人全国フードバンク推進協議会の業務及び財産の状況について監査を実施いたしました。

監査の方法は、重要な会議の議事録その他の重要資料を閲覧し、また財産の状況については証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行いました。

監査の結果、団体の業務の執行に関しては法令及び規約に違反する重大な事実はなく、2020年度の一般社団法人全国フードバンク推進協議会の財産の状況は適正なもの認められます。

以 上

決算報告書

第 4期

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月 31日

一般社団法人 全国フードバンク推進協議会

東京都小金井市梶野町1-2-36 東小金井事業創造センター KO-TO 内

貸借対照表

一般社団法人全国フードバンク推進協議会
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和3年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
現金・預金	5,222,229	未払金	697,246
休眠預金助成金	33,694,703	預り金	133,024
		未払い法人税等	20,000
流動資産合計	38,916,932	流動負債 合計	850,270
		【固定負債】	
		長期借入金	2,000,000
		固定負債 合計	2,000,000
		負債合計	2,850,270
		正 味 財 産 の 部	
		【正味財産】	
		前期繰越正味財産額	90,700
		当期正味財産	
		休眠預金助成金	33,880,000
		正味財産	2,095,962
		正味財産 合計	36,066,662
		正味財産合計	36,066,662
資産合計	38,916,932	負債及び正味財産合計	38,916,932

財 産 目 録

一般社団法人全国フードバンク推進協議会

(単位：円)

令和3年 3月31日 現在

I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金			
現金	114,599		
普通預金 (ゆうちょ銀行)	1,070,357		
普通預金 (ゆうちょ銀行)	230,511		
普通預金 (三井住友銀行)	3,806,762		
普通預金 (三井住友銀行) 休眠預金事業	33,694,703		
流動資産 計		38,916,932	
資産の部 合計			38,916,932
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	697,246		
預り金	133,024		
未払い法人税等	20,000		
流動負債 計		850,270	
2 固定負債			
長期借入金	2,000,000		
固定負債 計		2,000,000	
負債の部 合計			2,850,270
III 正味財産の部			
休眠預金助成金	33,880,000		
正味財産	2,186,662		
正味財産 計		36,066,662	
正味財産の部 合計			36,066,662

活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

一般社団法人全国フードバンク推進協議会

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

I 経常収益			
1 受取会費		25,000	
2 受取寄付金		2,413,335	
3 受取助成金		2,470,000	
4 預かり休眠預金事業助成金		28,700,000	
5 休眠預金事業助成金		5,180,000	
6 その他収益		70,038	
経常収益計			38,858,373
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給与手当	778,615		
人件費計	778,615		
(2) その他経費			
広告宣伝費	1,530		
旅費交通費	146,370		
通信運搬費	980,284		
消耗品費	208,839		
賃借料	303,018		
租税公課	1,650		
支払手数料	44,961		
会議費	32,996		
謝金	20,000		
印刷費	10,290		
その他経費計	1,749,938		
事業費計		2,528,553	
2 管理費			
(1) 人件費			
給与手当	194,654		
人件費計	194,654		
(2) その他経費			
消耗品費	52,210		
支払手数料	11,240		
賃借料	75,754		
その他経費計	139,204		
管理費計		333,858	
経常費用計			2,862,411
税引前当期正味財産増減額			35,995,962
法人税、住民税及び事業税			20,000
前期繰越正味財産額			90,700
次期繰越正味財産額			36,066,662

財務諸表の注記

一般社団法人全国フードバンク推進協議会

令和3年 3月31日 現在

【使途等が制約された寄附金等の内訳】

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
熊本支援寄付金	230,506	0	0	230,506	
台風19号被害緊急支援募金	151,613	0	151,613	0	
2020年度地域づくり基金	800,000	0	425,539	374,461	
2020年7月豪雨災害緊急支援募金	0	1,000,000	282,311	717,689	
フードバンク活動等応援助成事業	0	670,000	670,000	0	
休眠預金助成金	0	33,880,000	185,297	33,694,703	実行団体への助成額は28,700,000円
合計	1,182,119	35,550,000	1,714,760	35,017,359	

監 査 報 告 書

一般社団法人全国フードバンク推進協議会

代表理事 米山 廣明 殿

令和 4年 6月20日

監事 坂 本

一般社団法人全国フードバンク推進協議会定款第23条の規定に基づき、2021年度（2021年4月1日から2022年3月31日まで）の一般社団法人全国フードバンク推進協議会の業務及び財産の状況について監査を実施いたしました。

監査の方法は、重要な会議の議事録その他の重要資料を閲覧し、また財産の状況については証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行いました。

監査の結果、団体の業務の執行に関しては法令及び規約に違反する重大な事実はなく、2021年度の一般社団法人全国フードバンク推進協議会の財産の状況は適正なもの認められます。

以 上

決算報告書

第 5期

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

一般社団法人 全国フードバンク推進協議会

東京都小金井市梶野町1-2-36 東小金井事業創造センター KO-TO 内

貸借対照表

一般社団法人全国フードバンク推進協議会
全事業所

【税込】(単位:円)
令和4年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
現金	45,015	未払金	1,304,628
普通預金	60,521,830	前受金	10,000
流動資産 計	60,566,845	預り金	19,092
		仮受金	13,992
		未払い法人税等	20,000
		流動負債 合計	1,367,712
		【固定負債】	
		長期借入金	1,750,000
		固定負債 合計	1,750,000
		負債合計	3,117,712
		正 味 財 産 の 部	
		【正味財産】	
		前期繰越正味財産額	36,066,662
		当期正味財産額	21,382,471
		正味財産 合計	57,449,133
		正味財産合計	57,449,133
資産合計	60,566,845	負債及び正味財産合計	60,566,845

財 産 目 録

一般社団法人全国フードバンク推進協議会

(単位：円)
令和4年 3月31日 現在

I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金			
現金	45,015		
普通預金 (ゆうちょ銀行)	2,043,794		
普通預金 (ゆうちょ銀行)	230,512		
普通預金 (三井住友銀行)	8,449,711		
普通預金 (三井住友銀行) 休眠預金事業	407,813		
普通預金 (PayPay銀行) 休眠預金事業	49,390,000		
流動資産 計		60,566,845	
資産の部 合計			60,566,845
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,304,628		
前受金	10,000		
預り金	19,092		
仮受金	13,992		
未払い法人税等	20,000		
流動負債 計		1,367,712	
2 固定負債			
長期借入金	1,750,000		
固定負債 計		1,750,000	
負債の部 合計			3,117,712
III 正味財産の部			
正味財産	57,449,133		
正味財産 計		57,449,133	
正味財産の部 合計			57,449,133

活動計算書

[税込] (単位: 円)

一般社団法人全国フードバンク推進協議会

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

I 経常収益			
1 受取会費		380,000	
2 受取寄付金		7,757,739	
3 受取補助金		42,757,000	
4 預かり休眠預金事業助成金		42,000,000	
5 休眠預金事業助成金		7,390,000	
6 その他収益		125,047	
経常収益計			100,409,786
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給与手当	3,260,322		
法定福利費	566,966		
福利厚生費	11,757		
人件費計	3,839,045		
(2) その他経費			
業務委託料	200,000		
旅費交通費	240,030		
通信運搬費	3,469,960		
消耗品費	16,131,468		
賃借料	283,306		
租税公課	40,950		
支払手数料	123,255		
会議費	20,000		
謝金	352,771		
支払助成金	30,894,467		
印刷費	1,500		
食品購入費	22,321,460		
その他経費計	74,079,167		
事業費計		77,918,212	
2 管理費			
(1) 人件費			
給与手当	815,081		
法定福利費	141,742		
福利厚生費	2,939		
人件費計	959,762		
(2) その他経費			
消耗品費	27,701		
支払手数料	30,814		
賃借料	70,826		
その他経費計	129,341		
管理費計		1,089,103	
経常費用計			79,007,315
税引前当期正味財産増減額			21,402,471
法人税、住民税及び事業税			20,000
前期繰越正味財産額			36,066,662
次期繰越正味財産額			57,449,133

※消耗品費のうち、助成消耗品費は16,020,664円となります。

※食品購入費は全額、助成食品購入費となります。

財務諸表の注記

一般社団法人全国フードバンク推進協議会

令和4年 3月31日 現在

【使途等が制約された寄附金等の内訳】

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
熊本支援寄付金	230,506	0	0	230,506	
2020年度地域づくり基金	374,461	0	374,461	0	
2020年7月豪雨災害緊急支援募金	717,689	0	0	717,689	
READYFOR配送助成	0	2,686,965	1,849,497	837,468	
ひとり親家庭等の子どもの食事等支援	0	42,757,000	40,934,201	1,822,799	フードバンク団体への食品等助成額は40,883,651円
2020年度休眠預金助成金	33,694,703	0	33,286,890	407,813	実行団体への助成額は28,700,000円
2021年度休眠預金助成金	0	49,390,000	0	49,390,000	実行団体への助成額は42,000,000円
合計	35,017,359	94,833,965	76,445,049	53,406,275	